

# 1 - 3 持続的生産強化対策事業のうち 花き支援対策

【令和5年度予算概算決定額 728 (728) 百万円】

## <対策のポイント>

物流の2024年問題に対応した花き流通の効率化や高度化、産地の課題解決に必要な技術導入を支援するとともに、減少傾向にある花き需要の回復に向けて、需要拡大が見込まれる品目等への転換、新たな需要開拓、花き利用の拡大に向けたPR活動等の前向きな取組を支援します。

## <事業目標>

花き産出額の増加 (3,687億円 [平成29年] →4,500億円 [令和12年まで])

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 花き流通の効率化の取組

ホームユース等の多様な需要や物流の2024年問題に対応するため、受発注データのデジタル化、流通の効率化・高度化に資する検討や技術実証等を支援します。

### 2. ホームユース需要等に対応した品目等の転換の取組

需要が見込まれる品目等への転換に必要な転換先品目の需要調査、栽培技術実証、栽培マニュアルの作成等を支援します。

### 3. 新たな需要開拓・消費拡大の取組

#### ① ホームユース需要等の更なる拡大のための全国的な普及活動

需要拡大が見込まれるホームユース向けに適した利用スタイルの提案、需要喚起のための全国的な国産花きのPR活動、実証等を支援します。

#### ② 新たな需要開拓、需要拡大の取組

国産花きの新規購買層のニーズに対応した商品開発、販路開拓、商談会の開催、社会人の花き利用の拡大を目的とした実証やPR活動等を支援します。

### 4. 生産技術の高度化・産地体制の強化等の取組

生産性向上、低コスト化など花き産地の課題解決に資する検討や実証、国際認証取得など産地体制の強化に資する研修会開催等を支援します。

#### 流通の効率化



- 受発注データ等のデジタル化
- パレット・台車等輸送基盤の標準化
- 流通効率化に向けた検討会開催 等

#### 生産体制の強化



- 需要拡大が見込まれる品目への転換
- 生産性向上に資する技術の実証
- 栽培技術向上マニュアルの作成 等

#### 需要変化に対応した販路開拓



- ネット取引、サブスクリプション等の販売方法の検討
- ホームユース等に適した利用スタイルの提案
- 異業種等の連携による新販路開拓 等

#### 花き利用の拡大



- 花き利用に関するセミナーや展示会
- 花きの消費拡大に資する実証やPR活動
- 新規購入層開拓に向けた園芸体験 等

需要変化等に対応した生産・流通・販売体制の強化  
日常生活等での花き利用の定着による消費拡大

## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】 農産局園芸作物課 (03-6738-6162)